



安佐中学校だより

校訓 自主 敬愛

平成25年10月

支え合う心で創りあげた 体育祭！

2020年に東京でオリンピックが56年ぶりに行われることが決定し、9月8日（日）の決定の瞬間の余韻が残っている9月14日（土）今年度の体育祭が行われました。

オリンピック同様、スポーツの力を東北に届けよう！！と、初の試みとして吹奏楽部のファンファーレでスタートした体育祭。生徒は、夏休み明けの短時間に集中して練習に取り組み、その成果を仲間とともに発揮しました。

中でも、安佐中の伝統となっているソーランは「踊れ、輝け！安佐中ソーラン魂」として初の3年生全員・男女合同で行い、迫力が光っていました。

また、名物になっている1年生から3年生までの縦割り270名の大応援団！赤組、白組、青組の応援団長・副団長に率いられた応援合戦は一人一人の全力が結集され見事！！の一言でした。

今年度も、各テント内での仲間への応援が素晴らしく小滝PTA会長から、「特別賞」をいただきました。あきらめず、一生懸命取り組む姿、心から応援する姿。エネルギーとやさしさが溢れていました。仲間とともに創りあげたからこそその充実感と感動です。支えてくれる仲間、家族、先生、地域の方々への感謝の気持ちを常に大切にしながら、これからも自分に磨きをかけてほしいと願っています。

ご来校いただき温かく声援をおくってくださった多くのご来賓の皆様、保護者の皆様、地域の皆様、そして、近隣の皆様のご協力に、心から感謝申し上げます。



赤組



白組



青組

実りの後半に向けて

前期期末試験や県総合体育大会も終え、多くの部活も3年生から1、2年生へバトンが手渡され今年度の学校生活も後半を迎えました。

「自主 敬愛」の校訓のもと、安佐中のこんな人になろう「あいさつのできる人・掃除ができる人・人の話を聞くことができる人」など、当たり前のことが普通にできることの大切さ（人としての生活の基礎）、そして、一人一人がお互いを思いやる心の大切さ（人としての心の基礎）をもう一度振り返り、更に成長していきましょう。前半の日々に積み上げたことが実る秋です。